

National

持込修理

ナショナル 上腕血圧計保証書

本書はお買い上げ日から下記期間中故障が発生した場合には、本書裏面記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。ご記入いただきました個人情報の利用目的は本票裏面に記載しております。お客様の個人情報に関するお問い合わせは、お買い上げの販売店にご連絡ください。詳細は裏面をご参照ください。

品番	EW3121		
保証期間	お買い上げ日から 本体 1年間		
お買い上げ日	年	月	日
お客様	ご住所 _____		
	お名前 _____ 様		
	電話 () —		
販売店	住所・氏名 _____		
	電話 () —		

松下電器産業株式会社
製造元 松下電工株式会社 ヘルシー・ライフ事業部
〒522-8520 滋賀県彦根市岡町33番地 TEL(0749)26-7890

ご販売店様へ 印欄は必ず記入してお渡しく下さい。

S No.3

National

上腕血圧計 EW 3121



保管用

保証書添付

医療用具許可番号
25BY0008EMC
適合**取扱説明書**

もくじ

安全上のご注意

1

各部のなまえ

2

ご使用まえに

3

- 乾電池を入れる…………… 3

使いかた

4

- 圧迫帯(カフ)を巻く…………… 4
- 正しく測定するために…………… 5
- 測定のしかた…………… 6-8
- 測定値を記憶する…………… 9
- 記憶した測定値を呼び出す…………… 10
- 使い終わったら…………… 11

お知らせ

11

- 定格・仕様…………… 11
- 測定時の注意点…………… 12
- Q&A…………… 13-14
- 故障を防ぐために…………… 15
- 故障かな?と思ったとき…………… 16
- 保証とアフターサービス…………… 17

- お買い上げありがとうございました。
- ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくご使用ください。特に「安全上のご注意(1ページ)」は、ご使用前に必ずお読みいただき、安全にお使いください。
- この取扱説明書は大切に保管してください。
- 保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

安全上のご注意

ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使い頂き、あなたや他の
人々への危険や損害を未然に防止するためのものです。

いずれも、安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

⚠警告：人が死亡または重傷を負う可能性が想定される場合

⚠注意：人が傷害を負う可能性及び物的損害のみの発生が想定される場合

絵表示の例



⊘記号は、禁止の行為であることを告げるものです。(左図の場合は分解禁止)

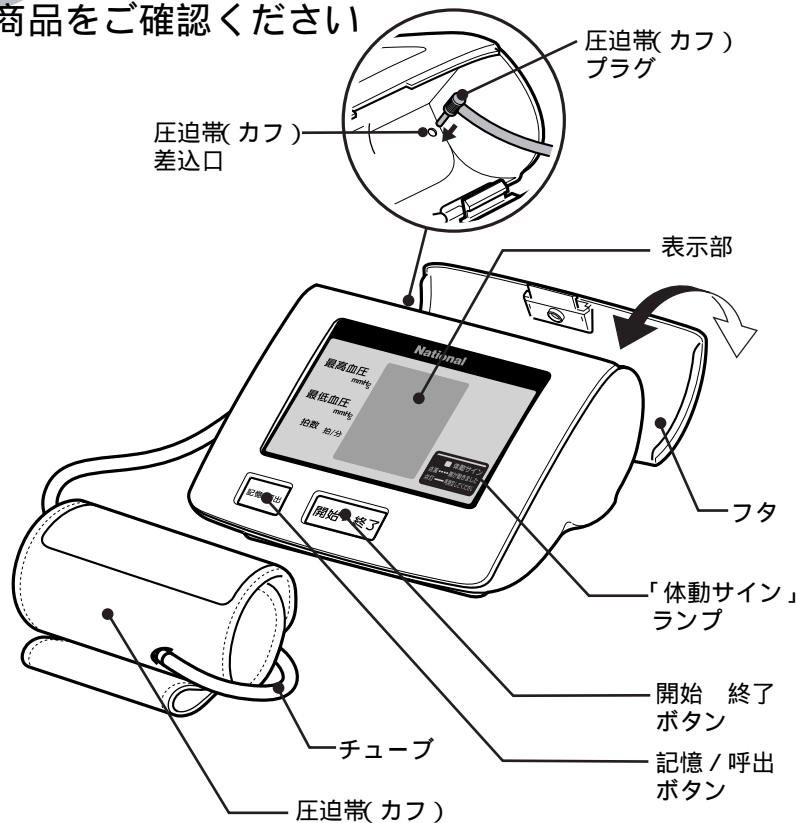
⚠警告	
	<ul style="list-style-type: none"> 腕部に重度の血行障害のある人は、必ず医師と相談のうえ使用する。 守らないと体調不良をおこすおそれがあります。
	<ul style="list-style-type: none"> お子様に使わせない。 自分で意思表示ができない人、または、自分で操作できない人へには使用させない。 事故やけがのおそれがあります。

⚠注意	
	<ul style="list-style-type: none"> 動かない場合や異常を感じたときは使用を中止し、点検修理を依頼する。 守らないと火災や感電、やけどのおそれがあります。
	<ul style="list-style-type: none"> 測定結果の自己判断、治療は絶対しない。 ●医師の指導にもとづいて測定し、診断を受けましょう。 ●薬剤の服用は医師の指示にしたがってください。
	<ul style="list-style-type: none"> 血圧測定の目的以外には、使用しない。 故障や事故の原因になります。
	<ul style="list-style-type: none"> 絶対に改造しない。また、ご自分で分解したり、修理しない。 発火したり、異常動作してけがをするおそれがあります。

お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

各部のなまえ

商品をご確認ください



安全上のご注意

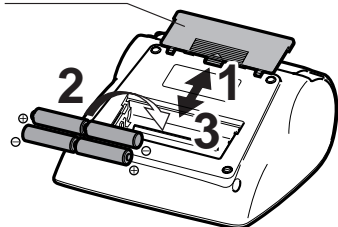
各部のなまえ

<p>本体底面</p> <p>電池カバー</p>	<p>フタの開けかた</p> <p>開閉ボタンを軽く押す</p> <p>開閉ボタンを押しながら開く</p>	<p>圧迫帯(カフ)の収納例</p> <p>開閉ボタン</p>
--------------------------	---	---------------------------------

乾電池を入れる

乾電池は、付属していません。販売店でお買い求めください。
必ずアルカリ乾電池をお使いください。
(単3形アルカリ乾電池 LR6 × 4本)

電池カバー



1 本体を裏返し、
電池カバーの の所を
軽く押しながら矢印の
方向に
はずす

2 乾電池の ⊕ ⊖ を確認し
入れる

3 電池カバーを
スライドさせながら
閉める

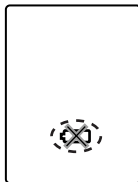
⚠ 注意



必ず守る

- 乾電池に表示してある注意内容を必ず守る。
- 乾電池の + - 極を確かめ、正しく入れる。
- 使い切った乾電池は、すぐに取り出す。
- 長期間使用しないときは、乾電池を取り出しておく。
- 使用推奨期限内の乾電池を使用する。守らないと乾電池の発熱、破裂、液漏れによるけがや周囲汚損の原因となります。

乾電池の 取り替えは

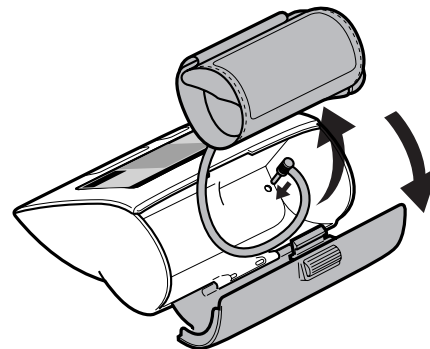


- 動作中、左図のような乾電池交換表示がでたとき。
- 開始 ▶ 終了ボタンを押して、表示全点灯後に表示が消えるとき。
- 開始 ▶ 終了ボタンを押しても何も表示しないとき。

- パナソニックアルカリ乾電池(単3形乾電池LR6×4本)で、約500回使えます。
(1日3回使用で、約5ヵ月 X 室温22℃、170mmHg加圧、上腕周長30cmの場合)
- パナソニックアルカリ乾電池以外の乾電池(マンガン乾電池や他のアルカリ乾電池など)を使用されると、乾電池の寿命が短くなる場合があります。マンガン乾電池をご使用の場合、アルカリ乾電池に比べて寿命が約1/6程度短くなります。
- 乾電池は必ず1年に1回お取り換えください。
取り換えがおくれますと漏液により故障するおそれがあります。
- 電池交換は必ず同じメーカー(同じ種類)の新しいアルカリ乾電池を4本同時に行ってください。
- 室温が低いとき、乾電池の寿命が短くなる場合があります。

圧迫帯(カフ)を巻く

1 フタを開けて本体から
**圧迫帯(カフ)を
取り出す**(P2参照)



2 プラグを差し込み口に
挿入する
● 圧迫帯(カフ)プラグは奥まで
挿入してください。

3 上腕に
巻く
● 素肌に巻いてください。

左腕に巻く場合

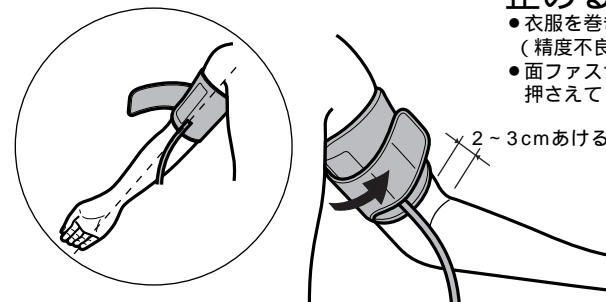


面ファスナー

- チューブの出口は手のひら側小指の延長線上にくるように装着してください。

左右どちらの上腕に巻いていただいても結構です。ただし、血圧は左右で10mmHg程度の差がでる場合があると言われておりますので、毎回同じ側の上腕で測定してください。

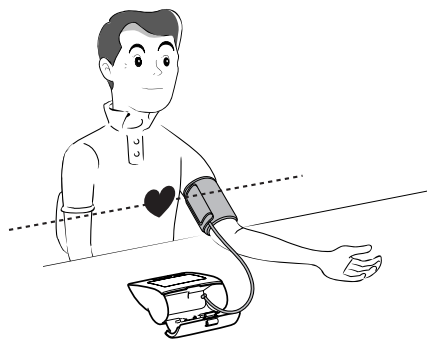
右腕に巻く場合



4 締めすぎに注意して
すきまのないように
止める
● 衣服を巻き込まない。
(精度不良の原因)
● 面ファスナーはしっかり
押さえてください。

正しく測定するために

測定中は、安静にリラックスした状態で測りましょう。



1 テーブル等に
ひじをつく

2 圧迫帯(カフ)と心臓の
高さを合わせる

3 手のひらを上にして
力を抜く

♥ 毎日同じ時刻に、同じ側の上腕と姿勢で測定する。

- 圧迫帯(カフ)の高さで測定値が異なります。
- 朝、測るときは目覚めた直後の尿意のないときに測定するか、難しいときは、朝食前身体を動かさないうちに測定する。
- 測定中は、本体及びチューブに触れない。

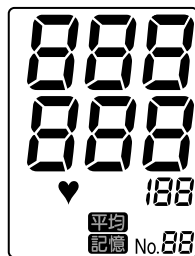
♥ 気持ちを落ち着けて自然な姿勢で測定する。

- 測定前は必ず4～5分程安静にする。
- 身体や腕、指先は力を抜き筋肉を動かさない。
- 測定中は話をしない。
- 本体の近くで携帯電話を使用しない。

測定のしかた

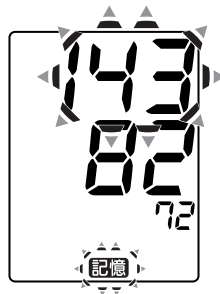
測定

開始 ▶ 終了



約1秒間、表示が
全点灯します。

- 圧迫帯(カフ)に空気が残っている場合、全点灯の時間が長くなります。

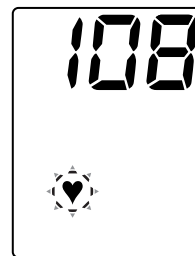


開始 ▶ 終了

1 開始 ▶ 終了ボタンを
押す

- 圧迫帯(カフ)が自動的に加圧し測定します。

- 体動がある場合は、「体動サイン」ランプが点滅します。(P7参照)



加圧中に脈を検知すると、
ハートマーク「♥」が
点滅します。

2 測定が終了すると
血圧値・脈拍値を表示

- 自動的に圧迫帯(カフ)の空気が抜けます。
- 測定値が高血圧領域の場合、数字が点滅します。(約6秒間) (「血圧サイン」のみかた、P8参照)
- 「記憶」マーク点滅。(測定値を記憶する、P9参照)
- 脈拍数は測定中の脈の数を1分間相当に換算しています。

3 電源を切る場合は、開始 ▶ 終了ボタンを
押す



- 切り忘れても約5分で、自動的に電源が切れます。

測定のしかた

「体動サイン」機能について

測定中に圧迫帯(カフ)を装着した腕などが動く(不意にひじを曲げる等)と正しい測定値が得られないことがあります。

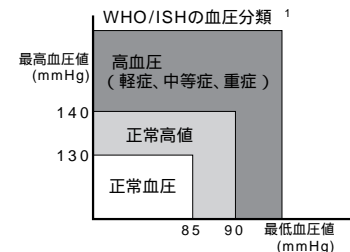
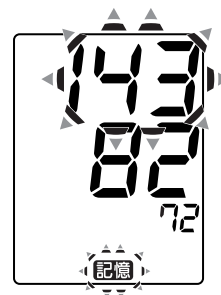
- 「体動サイン」は測定中腕などが動き、圧迫帯(カフ)に余分な圧力がかかったときに「体動サイン」ランプでお知らせする機能です。(液晶表示と関連ありません。)
- 「体動サイン」ランプが点滅したら、腕を正しい状態(P5参照)に戻してください。
- 体動を検知したときの血圧判定表示時、「体動サイン」ランプが点滅します。(体動を検知した測定値を記憶し、呼出を行った場合も点滅します。)

「体動サイン」ランプ表示	説明
 点滅	体動を検知しました <ul style="list-style-type: none"> ● 不意にひじが曲がった ● 上腕に大きな力がかかった ● 腕を動かした など 正しい姿勢に戻してください(P5参照)
 点灯	測定値が大きく異なるような動き <ul style="list-style-type: none"> ● 体動が大きい ● 体動が何回かある ● 腕を大きく動かした など 再測定してください(表示部に再測定マーク“E”) <p>次のような場合も点灯(画面は“E”表示)します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 圧迫帯の面ファスナーが外れた ● チューブが抜けた など (詳しくは、P16をご覧ください。)

この機能は、正しく測定いただく為の目安の機能です。(P14参照)
再測定表示(「体動サイン」ランプ点灯)しなくても、正しい測定のためには
安静状態で2・3回の測定をお勧めします。

「血圧サイン」のみかた

最高・最低血圧値それぞれに対して、高血圧領域か正常領域かをWHO/ISH(世界保健機関/国際高血圧学会)の血圧分類に基づき判別して、測定値の点滅でお知らせします。



- 測定値が高血圧領域の場合、それぞれの数字が点滅します。(約6秒間)

- ・ 最高血圧 140mmHg以上
- ・ 最低血圧 90mmHg以上 (測定終了時のみ)

正しく測定できなかったとき

E

再測定マーク“E”が表示されます。

続けて測定するときには、開始 終了ボタンを押して一度電源を切り、必ず4～5分間安静にした後、再度測定してください。

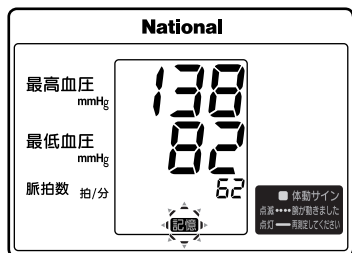
アドバイス

- 1 回目よりも2回目の方が気負いがなく、冷静な状態にあることが多く、血圧も下がります。特に緊張しやすいタイプの人には、この2回ずつの測定が有効です。
- 2 回測定の場合には、値の小さい方を記録するのが通例になっています。
- 2 回目を測定する場合には、1回目のあと必ず4～5分間安静にして測定してください。

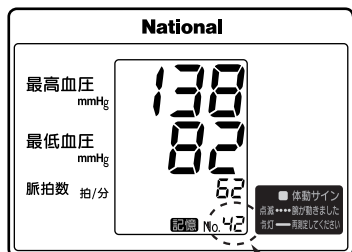
1 1999 World Health Organization-International Society of Hypertension Guidelines for the Management of Hypertension

測定値を記憶する

この商品は測定値を42回分記憶することができます。



測定終了後表示部の**記憶**が点滅
記憶/呼出ボタンを
押す



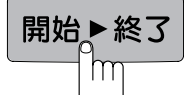
記憶/呼出
開始▶終了
記憶している
データ数

記憶完了

- 測定値は42回分記憶できます。それ以降は最も古い測定値を消去して新しい測定値を記憶します。
- 正しく測定できなかったとき（血压値がEマーク表示）は測定値を記憶できません。ただし、脈拍値がEマーク表示のときでも、血压値は記憶されます。

記憶した測定値を全て消去したいとき

- 記憶/呼出ボタンで、記憶している測定値を呼出す
- もう1度記憶/呼出ボタンを、測定値が消えるまで（約3秒以上）押す
1つずつ測定値を消去することはできません。

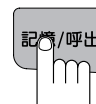


電源を切る場合は**開始▶終了**ボタンを
押す

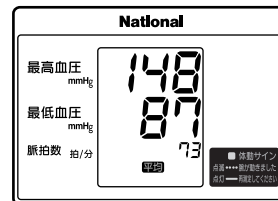
- 切り忘れても、約5分で自動的に電源が切れます。

記憶した測定値を呼び出す

測定終了後、または、電源が切れている状態から呼出し可能。
測定値が記憶されていない場合は表示しません。

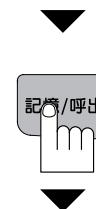


1 記憶/呼出ボタンを
押す

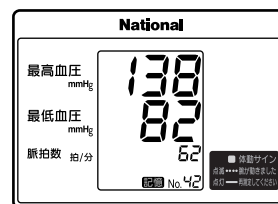


記憶している全ての測定値の
平均値を表示

- 画面の下部に「平均」が表示
- 例えば42回分の測定値が記憶されていると、42回分の平均値が表示されます。（1回分のみ記憶されている場合は「平均」が表示されません。）



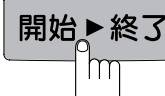
2 もう一度記憶/呼出ボタンを
押す



記憶/呼出ボタンを押すごとに
新しい測定値から順番に
表示

- 体動がある場合は、「体動サイン」ランプが点滅（約6秒間）

短く軽いタッチで記憶/呼出ボタンを
押してください。約3秒以上押し続け
ると、記憶された測定値が全て消えま
すのでご注意ください。

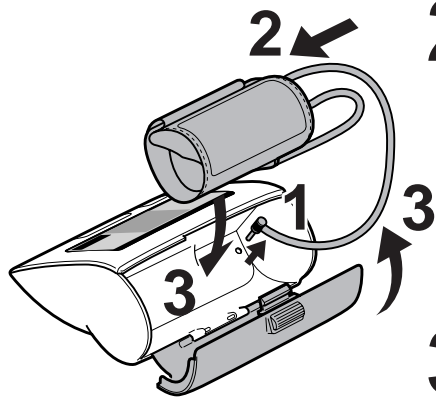


3 終了するときは**開始▶終了**ボタンを
押す

- 電源が切れている状態から呼出したとき切り忘れても約30秒で自動的に電源が切れます。

使い終わったら / 定格・仕様

収納のしかた



1 本体からプラグを抜く

2 圧迫帯(カフ)を軽く巻いて、チューブを圧迫帯(カフ)の中に入れる

- チューブは本体などに巻きつけないでください。チューブに無理な力が加わり、故障の原因となります。
- チューブの折れ曲がりにご注意してください。

3 圧迫帯(カフ)を収納しフタを閉める

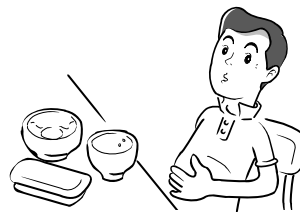
定格・仕様

電源	源	DC6V(単3形アルカリ乾電池4本)
表示方式	方式	デジタル表示方式
測定方法	方法	オシロメトリック法
測定範囲	範囲	圧力0~280mmHg 脈拍数30~160拍/分
精度	度	圧力±4mmHg以内 脈拍数±5%以内
使用温湿度	度	10~40 30%~85%RH
保存温湿度	度	-20~60 10%~95%RH
測定可能な腕周長	長	約20~34cm
質量	量	約510g(乾電池除く)
寸法	法	17.9×17.1×9.3cm
電撃保護	護	内部電源機器BF形
医療用具許可番号(薬事法)	号	25BY0008
型式承認番号(計量法)	号	第Q0434号

測定時の注意点

次のような場合は、正しい血圧値が得られません

食後1時間以内やお酒を飲んだあと



コーヒー、紅茶を飲んだり、喫煙した直後



運動や入浴の直後



20分以上たってから安静状態で測定してください。

動いている乗り物の中



寒い場所での測定



10~40の環境で測定してください。

尿意があるとき



排尿後、数分待ってから測定してください。

Q 病院で測った血圧値と、家庭で測った血圧値が違うのですが？

A. 血圧は24時間変動しています。また、気候、感情、運動などにより、大きく変動する場合があります。特に、病院では「白衣性高血圧」と言って、緊張や不安から、家庭での血圧値よりも高くなる場合があります。

また、家庭で測った血圧値が病院よりも高くなったり、低くなったりする場合は、次のことが考えられますので、下記に注意して測定してください。

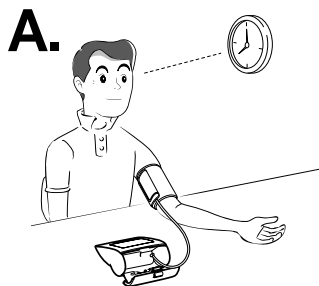


圧迫帯(カフ)がしっかり巻けていますか。
 ● 圧迫帯(カフ)の巻き方がゆるすぎませんか。または締めすぎていませんか。
 ● 圧迫帯(カフ)は上腕部に巻いていますか。ひじにかかっていますか。
 正しい巻き方はP4を参照してください。



不安やイライラを感じていませんか。測定前に、2・3回深呼吸するとリラックスし、血圧が安定します。また、4～5分間程度安静にされてからの測定をお勧めします。

Q 測るたびに、測定値が違うのですが？

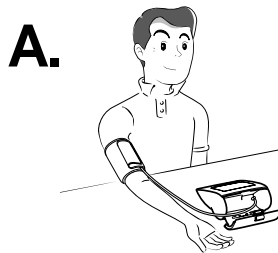


血圧は1日の中でも変化し、測定姿勢などによっても違ってきます。ですから、測定するときは、いつも同じ条件で測定してください。

降圧剤などを服用されている方は、薬効により血圧値が大きく変動する場合があります。

つづけて2回測定する場合には、必ず1回測定後に4～5分間安静にして測定してください。

Q 左と右とで、測定値が違うのですが？



血圧は左右で、10mmHg程度の差があると言われています。左右どちらで測定していただいても結構ですが、毎回同じ側の上腕で測定してください。

Q 腕が動いたのに「体動サイン」ランプがつかない

A. 「体動サイン」はひじが曲がったり、測定中圧迫帯(カフ)に余計な圧力がかかった場合にお知らせする機能です。したがって圧迫帯(カフ)に影響のない動き(軽く腕を捻る、手首を曲げる等)はお知らせできないことがあります。気になる方は、再度測定してください。

Q 「体動サイン」ランプがついたので腕を正しい位置に戻して測定したのにいつもより高い数値がでた

A. 「体動サイン」はあくまでも測定方法の目安です。「体動サイン」ランプがついてから正しい姿勢にしたのに血圧が高いまたは低い場合は再測定してください。また次のような要因も考えられます。

- 正しく測定されていますが(圧迫帯(カフ)の巻き方、姿勢など) P4～5を参照して測定してください。
- タバコを吸った直後に測った。
- イライラしたときに測った。
- 寒い環境で測った。
- 脈の変化が少ない体質の方。
- 気になる方は、4～5分間安静にしてから再度測定してください。

故障を防ぐために

無理な力を加えたり、落としたりしないでください。



●故障の原因

氷点下で保管したときそのまま使用しないでください。

暖かい所に1時間以上放置してからご使用ください。



●加圧しない原因

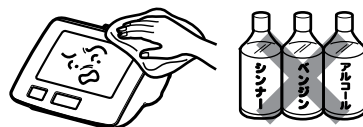
ホコリや異物を入れないでください。



●故障の原因

器具の汚れは、ぬるま湯か石ケン水を含ませた布でふいてください。

(アルコールやベンジンやシンナーは使わない)



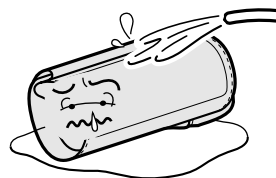
●割れや変色の原因

保管は、高温・多湿・直射日光はさける




●守らないと故障の原因

圧迫帯(カフ)は、洗わないでください。



●故障の原因

故障かな?と思ったとき

表示	エラー前の現象	原因と処置
「再測定」の表示(E)がでる 	280mmHg以上加圧した	正しい方法、姿勢で測定していますか? (P4~5参照)
	急に圧力が下がって「再測定」表示(E)になった	圧迫帯を正しく巻いていますか? (P4参照)
	20mmHgまで測定して、「再測定」表示(E)になった	チューブの接続が不十分ではありませんか確認してください? (P4参照)
	ハートマーク(♥)が数回しか(又は全く)点滅しなかった	
	数10秒間まっても加圧しない	
症状	考えられる原因	
最高血圧値又は最低血圧値が高い又は低い	<ul style="list-style-type: none"> ● 圧迫帯の位置が低い ● 圧迫帯が正しく巻かれていない ● 圧迫帯の位置が高い ● 測定中動いたり、しゃべったりした (P4~5参照)	
異常に血圧値が高い、または低い	<ul style="list-style-type: none"> ● 測定ごとに姿勢などが変わっている (P5参照)	
医師の測定と値が異なる	<ul style="list-style-type: none"> ● 血圧は医師の前などで微妙な心理状態の変化に反応して変化します。 ● 4~5分間ほど安静にしてから再測定する (P5参照)	
測定ごとに値が異なる		
開始▶終了ボタンを押しても表示しない	<ul style="list-style-type: none"> ● 乾電池が消耗している (P3参照) ● 乾電池の(+)(-)の向きがまちがっている 	
開始▶終了ボタンを押して表示全点灯後に表示が消える		
測定中「体動サイン」ランプが点滅する	<ul style="list-style-type: none"> ● 腕が動いた (P7参照)	
腕を動かしていないのに「体動サイン」ランプが点滅する	<ul style="list-style-type: none"> ● 腕に力を入れた場合も反応することがあります。力を抜いて測定してください。 (P5参照)	
破損してしまった	お願い 販売店に点検、修理を依頼してください	

なお異常がある

医師の指導をお受けください

なお異常がある

お知らせ

保証とアフターサービス(よくお読みください)

保証書について

保証書は、この取扱説明書についてありますので、必ず「販売店、購入日」等の記入をお確かめになり、保証内容などをよくお読みいただき、大切に保管してください。

保証期間はご購入日より、1年間です。

補修用性能部品の保有期間

当社は、このナショナル 上腕血圧計の補修用性能部品を製造打切り後6年保有しております。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼される時

サービスを依頼される前に、この取扱説明書の16頁に従ってご確認いただき、なお異常がある場合は、ご使用を中止しお買い上げの販売店にご依頼ください。

保証期間中は

お買い上げの販売店まで保証書をそえて商品をご持参ください。

保証の規定に従って販売店が修理させていただきます。

保証期間を過ぎているときは

お買い上げの販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。

松下電工お客様ご相談窓口のご案内

修理・お手入れ・お取扱い・工事などのご相談は、まずお買い求めの販売店・工事店へお申し付けください。

・転居や贈答品などでお困りの場合は、商品名・品番をご確認の上、下記窓口へ

修理・部品などのご相談は

修理ご相談センター

ナビダイヤル  **0570-081-365** ハイ 365日
(全国共通番号)
全国どこからでも市内通話料金でご利用いただけます。
365日/受付9時~20時



ただし、携帯電話・PHS等は下記の電話番号へおかけください。
大阪 ☎06-6906-1090 〒571-8686 大阪府門真市門真1048
松下電工テクノサービス(株)
札幌 ☎011-261-6401 名古屋 ☎052-551-7900
東京 ☎03-5392-7190 福岡 ☎092-622-0531

ご注意 ・①印は大阪へ自動転送になり、拠点から大阪までの転送通信料は弊社負担です。
・所在地、電話番号、受付時間などに変更になることがあります。

使いかた・お買い物などのご相談

ナショナル パナソニック お客様ご相談センター

365日/受付9時~20時

電話 ナビ  **0120-878-365** ハイ 365日
■携帯電話・PHSでの利用は… **06-6907-1187**
FAX ナビ  **0120-878-236**

0504

ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて

松下電工株式会社および松下電工グループ関係会社(以下「当社」)は、お客様よりお知らせいただいたお客様の氏名・住所などの個人情報(以下「個人情報」)を、下記のとおり、お取り扱いします。

1. 当社は、お客様の個人情報を、当社商品のご相談への対応や修理およびその確認などに利用させていただきます。これらの目的のためにご相談内容の記録を残すことがあります。
なお、修理やその確認業務を当社の協力会社に委託する場合、法令に基づく義務の履行または権限の行使のために必要な場合、その他正当な理由がある場合を除き、当社以外の第三者に個人情報を開示・提供いたしません。
2. 当社は、お客様の個人情報を、適切に管理します。
3. お客様の個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきましたご相談窓口にご連絡ください。

松下電器産業株式会社

製造元 松下電工株式会社 ヘルシー・ライフ事業部

〒522-8520 滋賀県彦根市岡町33番地

無料修理規定

1. 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
(イ) 無料修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店に商品と本書をご持参ご提示いただきお申し付けください。なお、持込修理の対象商品を直接お客様ご相談窓口へ送付した場合の送料等はお客様負担となります。また、出張修理等を行なった場合には、出張料はお客様の負担となります。
(ロ) お買い上げの販売店に無料修理をご依頼になれない場合には、お客様ご相談窓口にご相談ください。
2. ご転居の場合の修理ご依頼先は、お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。
3. ご贈答品等で本保証書に記入の販売店で無料修理をお受けになれない場合には、お客様ご相談窓口にご相談ください。
4. 保証期間内でも次の場合には原則として有料とさせていただきます。
(イ) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
(ロ) お買い上げ後の取付場所の移設、輸送、落下等による故障及び損傷
(ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、異常電圧、指定外の使用電源(電圧、周波数)等による故障及び損傷
(ニ) 車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷
(ホ) 一般家庭用以外(例えば業務用等)に使用された場合の故障及び損傷
(ヘ) 本書のご提示がない場合
(ト) 本書にお買い上げ年月日(施工型商品はお引渡し日:以下同じ)お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
5. 本書は日本国内においてのみ有効です。
6. 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
7. お客様ご相談窓口は、取扱説明書をご参照ください。

修理メモ

お客様にご記入いただいた個人情報(保証書控)は、保証期間内の無料修理対応及びその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますのでご了承ください。

この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、保証書を発行している者(保証責任者)及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にお問い合わせください。

保証期間経過後の修理や補修用性能部品の保有期間については、取扱説明書をご覧ください。

This warranty is valid only in Japan.